

令和 5 年第 3 回厚沢部町議会臨時会提案理由書

(令和 5 年 7 月 28 日)

令和 5 年、第 3 回、厚沢部町議会臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。

私が町長に就任して以来 3 ヶ月が経過しました。第 2 回議会定例会で提案いたしました重要施策につきましては、認定こども園の無償化や学校給食費の無料化をはじめ、高校生の通学定期券購入費補助、夢に繋がるトップアスリートとのスポーツ交流講座の開催、誕生祝金の増額、町内会街路灯助成の増額などに取り組んでまいりました。今後也能するものから着実に実施してまいります。

さて、政府は経済財政運営の指針である「骨太の方針」を 6 月 16 日に閣議決定しました。「時代の転換点」ともいえる構造的な変化と課題に直面する中、新しい資本主義の実現に向けた取組を加速させ、新時代にふさわしい経済社会の創造を目指すとしております。しかしながら、政策の目玉である少子化対策では児童手当を大幅に拡大するなど、2030 年代当初までの予算倍増を明記する一方、その財源は結論を先送りしており、防衛費増額の財源確保についても不透明感が残っています。

また、新型コロナウイルス感染症対応として実施されてきた緊急時の財政支出を必要以上に長期化・恒常化させないよう歳出構造を平時に戻していくとしており、地方の一般財源総額の確保・充実についてはより注意深く動向を見ていく必要があります。

去る7月19日、千葉県浦安市のオリエンタルホテル東京ベイで開催された日本子育て支援大賞の表彰式において、「日本子育て支援大賞2023」を受賞してまいりました。自治体部門では全国で4自治体が受賞し、北海道では初めての受賞となりました。大変名誉なことであり、本町の子育て支援策が認められたものと考えております。これを励みに子どもたちの未来のために、より一層、子育て支援に取り組んでまいります。

次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。

議案第1号の令和5年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、1千703万2千円を追加し、予算の総額を46億1千287万6千円とするもので、内容は、昨年9月に閉店となった鶉町のコンビニエンスストアの再開を支援するための

補助金及び西鶉橋橋梁補修工事費の増額であります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたる
ますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願
い申し上げます。